

→ わたしを愛しますか？

ヨハ 21:15 彼らが食事を済ませたとき、イエスはシモン・ペテロに言われた。「ヨハネの子シモン。あなたは、この人たち以上に、わたしを愛しますか。」ペテロはイエスに言った。「はい。主よ。私があるあなたを愛することは、あなたをご存じです。」イエスは彼に言われた。「わたしの小羊を飼いなさい。」

1. イエス様は復活の後、約束通りガリラヤで弟子たちに現れました。十字架から逃げ出した弟子たちにイエス様の奇跡の御業と備えを示されました。そして弟子の召しを再び確証されました。
2. イエス様はペテロに「私を愛しますか？」と3度質問されました。
3. イエス様の答えは「私の羊を飼いなさい」
4. イエス様を愛するとは？具体的には？

→ イエス様を愛するとは？

1. イエス様の御言葉を守ること

ヨハネ 14:15 もしあなたがたがわたしを愛するなら、あなたがたはわたしの戒めを守るはずです。

2. イエス様は助け主【聖霊】を与えて下さる

ヨハネ 14:16 わたしは父にお願いします。そうすれば、父はもうひとりの助け主をあなたがたにお与えになります。その**助け主がいつまでもあなたがたと、ともにおられるためにです。**

14:25 このことをわたしは、あなたがたといっしょにいる間に、あなたがたに話しました。:26 しかし、助け主、すなわち、父がわたしの名によってお遣わしになる聖霊は、あなたがたにすべてのことを教え、また、わたしがあなたがたに話したすべてのことを思い起こさせてくださいます。

- 助け主により、イエス様の御言葉を思い起こさせてくださる。
「イエス様が、道であり真理であり、いのちである」
「互いに愛し合いなさい」「大宣教命令」「聖書中の様々な教え」
- 助け主の教えにより、イエス様の道に導かれる。

イエス様の御心は、
弟子たちと共にいて、弟子が御言葉を守り、実行して、神様の栄光を現わす事。

→ イエス様の御言葉を心に保ち、実行する人

1. 神様の御業が現れてくる

ヨハネ 14:21 わたしの戒めを保ち、それを守る人は、わたしを愛する人です。わたしを愛する人はわたしの父に愛され、わたしもその人を愛し、わたし自身を彼に現わします。

2. 神様が共に住んでくださる。

ヨハネ 14:23 イエスは彼に答えられた。「だれでもわたしを愛する人は、わたしのことばを守ります。そうすれば、わたしの父はその人を愛し、わたしたちはその人のところに来て、その人とともに住みます。

→ 使徒行伝の初代教会：イエス様の御言葉を保ち、実行した

使徒 2:41 そこで、彼のことばを受け入れた者は、バプテスマを受けた。その日、三千人ほどが弟子に加えられた 42 そして、彼らは使徒たちの教えを堅く守り、交わりをし、パンを裂き、祈りをしていた:43 そして、一同の心に恐れが生じ、使徒たちによって、**多くの不思議なわざとあかしの奇蹟が行なわれた。** 44 信者となった者たちはみないっしょにいて、いっさいの物を共有にしていた。 45 そして、資産や持ち物を売っては、それぞれの必要に応じて、みなに分配していた。 46 そして毎日、心一つにして宮に集まり、家でパンを裂き、喜びと真心をもって食事をともにし、:47 神を賛美し、すべての民に好意を持たれた。**主も毎日救われる人々を仲間に加えてくださった。**

- 聖霊を受けた弟子たち、
- イエス様の御言葉を生活の中に保って、守り、実行しました。
- 神様を愛して毎日、礼拝、賛美、祈り、交わりを行いました。
- 隣人を愛して、犠牲的に物質を分かち合い、食事をして交わりをしました。
- 神様の御業が現れた。【しるしと不思議、救われる人々が加えられた】

詩編 1:1 幸いなことよ。悪者のはかりごとには歩まず、罪人の道に立たず、あざける者の座に着かなかった、その人。 2 まことに、その人は主のおしえを喜びとし、昼も夜もそのおしえを口ずさむ。:3 その人は、水路のそばに植わった木のような。時が来ると実がなり、その葉は枯れない。その人は、何をしても栄える。:

→ イエス様を愛さない人は、御言葉を守らない。

ヨハネ 14:24 わたしを愛さない人は、わたしのことばを守りません。あなたがたが聞いていることばは、わたしのものではなく、わたしを遣わした父のことばなのです。

Iサムエル 15:23 まことに、**そむくことは占いの罪、従わないことは偶像礼拝の罪だ。**あなたが主のことばを退けたので、主もあなたを王位から退けた。:24 サウルはサムエルに言った。「私は罪を犯しました。**私は主の命令と、あなたのことばにそむいたからです。私は民を恐れて、彼らの声に従ったのです。**

- 神様の命令「アマレクを聖絶しなさい」を半分しか守らなかったサウル王様
半分は神様の御言葉に従い、半分は民の声に聞き従った
サウルは、民を恐れて神様の御言葉に従うことができなかった。偶像礼拝の罪であると言われた

1. イエス様を愛する事は、御言葉を守り、行う事
 - イエス様は、弟子たちが御言葉を守り実行できるように聖霊様【助け主】を約束されました。主の御心は弟子がイエス様を愛して、御言葉に従い、主の栄光を現わすことです。
 - 初代教会の弟子たち；どのように御言葉を守っていましたか。具体的に聖書から学びましょう。神様に対して、隣人に対してどのように神様の愛を実行していましたか 彼らの生活はどのように変えられたのでしょうか。 神様がどのように現れて下さいましたか。
 - 貴方はどのように応用しますか。御言葉を守り、実行していますか。イエス様の愛が根底ですか。ただ御言葉を毎日読みますとか、祈りますではなくて、使徒行伝の初代教会の聖徒達から学び、自分の生活も変えられるためには、何が必要なのか。決心と祈りをしましょう。
2. イエス様の御言葉を守らない人は、イエス様を愛さない人。
 - サウル王様は神様の御言葉に半分しか従うことができませんでした。民を恐れたからです。
 - 神様の御言葉に従わない事は、偶像礼拝の罪です。自分が神様となる、自分の生活、仕事、立場を優先して神様が二番目になる。
 - 主の御言葉に従わない人は、詩編では「悪者」とされています。
3. 神様の御言葉を軽く扱わないようにしましょう。すべての御言葉は神様から与えられています。聖霊に満たされてこの世の思いや常識、慣習に汚されず、主の御言葉で満たされましょう